

長崎県基幹種雄牛の枝肉成績（第 2 報）

長崎県で現在繋養している基幹種雄牛の枝肉成績について、直近のデータに更新しましたのでお知らせします。

（一代祖別にみた去勢肥育牛で 100 頭以上の出荷があったもの）

前回（センターだより R3-2 号）から数値の大きな変動はあっておりませんが、引き続き突出した枝肉重量の「金太郎 3」、抜群の脂肪交雑を誇る「勝乃幸」、肉量・肉質のバランスに優れた「百合幸」や「弁慶 3」など、それぞれの種雄牛の特徴がよく出ています。

長崎県ではその他にも気高、糸桜および但馬の 3 系統ごとに能力の高い種雄牛を造成しておりますので、是非、ご活用ください。

なお、凍結成績は長崎県外にも販売しておりますので、（一社）家畜改良事業団の各道府県窓口団体等にお問い合わせください（一部の種雄牛を除く）。

種雄牛別の枝肉成績（去勢の平均値）

種雄牛 （一代祖）	頭数	月齢	枝肉 重量 (kg)	ロース 芯面積 (cm ²)	ばらの 厚さ (cm)	皮下脂肪 の厚さ (cm)	歩留 基準値	BMS. No.
金太郎 3	9,587	29.0	539.4	62.4	8.6	2.7	74.1	7.4
勝乃幸	2,239	29.2	496.2	68.8	8.7	2.2	75.9	9.2
百合幸	1,619	29.1	518.8	66.5	8.4	2.4	75.0	7.9
弁慶 3	846	29.2	521.0	65.4	8.7	3.1	74.4	8.1
花勝国	292	28.9	499.0	59.2	8.2	2.4	74.2	7.5
全頭	64,297	29.0	502.4	61.0	8.1	2.6	74.2	7.2

※肉用牛改良センター調べ（対象期間：H26.4.1～R3.7.1）